

作成日：西暦 2024 年 10 月 1 日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題名：**機械的血栓回収療法で回収された血栓の病理学的検討

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

当院において、脳卒中治療ガイドラインの適応に準じ、脳主幹動脈閉塞を伴う脳梗塞に対して機械的血栓回収療法を施行した方。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

機械的血栓回収療法で回収された血栓の病理学的所見に基づく効果的な脳梗塞の治療戦略の開発を研究目的とする。

そのために、研究方法として、2015年1月1日から2033年3月31日までに当院において、脳卒中治療ガイドラインの適応に準じて脳主幹動脈閉塞を伴う脳梗塞に対して機械的血栓回収療法を施行した患者さんを対象として、回収した血栓の病理所見、術前に得られた画像所見（CT、MRIのデータなど）、血液検査等の検査所見、臨床所見（年齢、性別、既往歴、症状、脳梗塞の病型、など）、治療内容（どのような機械的血栓回収療法デバイスを使用したか、どのような脳梗塞再発予防の治療を行ったか、など）、脳卒中再発の有無、脳梗塞後の機能転帰、等の各種因子を調査し、それらの関連性を統計学的手法により調べる。

研究期間は、2015年1月1日から2034年3月31日までを予定する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：機械的血栓回収療法で回収された血栓の病理学的所見

情報：術前に得られた画像所見（CT、MRIのデータなど）、血液検査等の検査所見、臨床所見（年齢、性別、既往歴、症状、脳梗塞の病型、など）、治療内容（どのような機械的血栓回収療法デバイスを使用したか、どのような脳梗塞再発予防の治療を行ったか、など）、脳卒中再発の有無、脳梗塞後の機能転帰、等の臨床データ

#### 4. 外部への試料・情報の提供

なし

#### 5. 研究組織

研究責任者

藤田医科大学 医学部脳卒中科 教授 松本 省二

担当者

藤田医科大学 医学部脳卒中科 准教授 橋本 哲也

#### 6. 利益相反

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

#### 7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

藤田医科大学 医学部脳卒中科

担当者： 橋本 哲也

〒470-1192

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

電話 0562-93-9759